

平成 16 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況（連結）

平成 16 年 2 月 16 日

上場会社名 ダイニック株式会社

（コード番号：3551 東証 第一部）

（URL <http://www.dynic.co.jp>）

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 細田 敏夫

責任者役職・氏名 取締役本社財務部長 天野 高明 （TEL（03）5402-3132）

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理方法の最近連結会計年度における
認識方法との相違の有無 : 無

2. 平成 16 年 3 月期第 3 四半期の業績概況（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日）

（1）売上高

（端数処理は四捨五入による）

	百万円	%
平成 16 年 3 月期第 3 四半期	34,199	-
平成 15 年 3 月期第 3 四半期	-	-
（参考）平成 15 年 3 月期	52,010	

（注）売上高は、当該四半期までの累計値であります。なお、当期より四半期業績の開示を行なっているため、前年同四半期の実績および増減率については記載しておりません。

[売上高に関する補足説明]

わが国経済は、長期化するデフレ基調から脱しきれず、雇用環境の悪化や消費の不振等から低迷しており、依然として厳しい状況で推移いたしました。当社グループでは、For The Customer を経営の基本方針として、足腰の強靱な企業体質づくりに全力をあげております。

出版文具関連は、出版不況の影響により減収となっておりますが、情報関連では、新製品であります水分ゲッター（有機EL関連）の売上は着実に増えております。

壁装材関連では、市場価格の低下が続く中、当社が業界に先駆けて開発しました新製品

（マイナスイオン壁紙）が堅調に推移し、増収となりました。又、工業用途関連では、メデイカル・ヘルス分野のマッサージ機の脚部のエアバッグの売上を伸ばしており、フィルター材の売上も好調を維持しております。その結果、当第 3 四半期の売上高は、34,199 百万円となりました。

なお、（参考）平成 15 年 3 月期の売上高については連結除外となりましたグループ会社の売上高が含まれております。

（2）当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は発生しておりません。

3. 平成 16 年 3 月期の連結業績予想（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

第 3 四半期の売上高は、概ね当初予想通りに推移しております。従って、平成 15 年 11 月 26 日発表の業績予想と変更ございません。

以 上